



白馬童子

糸魚川市立糸魚川小学校

学校だより 第8号

令和元年11月25日

回覧

TEL:025-552-0042 FAX:025-552-1304 E-mail:itosyo@itoigawa.ed.jp

(HP)<http://www.itoigawa.ed.jp/itosyo/>

たった一言が人の心を傷つける

たった一言が人の心をあたためる

校長 山本 修

糸魚川中学校の校長室でこの言葉を見つけました。会議で訪れるたびに目にし、「ことば」のもつ力の大きさに気づかされます。

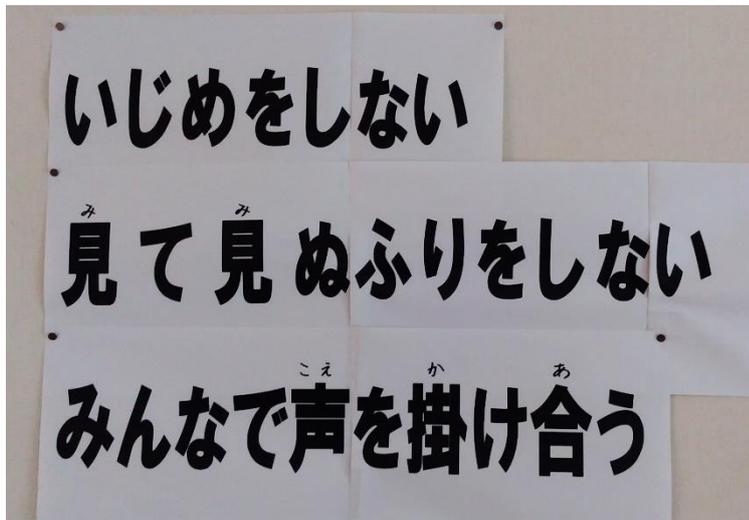
友人からの陰口や不愉快なあだ名などによるいじめ事案が県内だけでなく、全国で起きています。心無い「たった一言」が人を傷つけ、その人の人生にも影響を及ぼすこととなります。人間は、言葉によって人との関係をつくります。よい人間関係をつくるために、相手の気持ちを考えた「ことば」が大切になります。

糸魚川市いじめ防止基本方針の「はじめに」に以下のように記されています。

いじめや暴力は、子どもの心身や生命に被害を及ぼすだけでなく、その後の生き方や人生にも深刻な影響を与えることもあり、社会問題となっている。いじめを防止するためには、いじめを他人事と捉えることなく、全市民がいじめ問題に対し課題意識をもち、それぞれの立場で役割を自覚し、責務を果たしていくことが大切である。

いじめは、深刻な人権侵害です。しかし、残念ながらなかなかなくなりません。

11月は、いじめ見逃しゼロ強調月間でした。1日(金)の全校朝会では、いじめについての講話を行い、以下の3つのことを児童に伝えました。



第一に「いじめをしない」。いじめは、いじめる人がいるから起きます。次に、友達がいじめを受けている、困っているところを見たら「見て見ぬふりをしない」。そして、「いじめはよくないよ」「いじめなんてかっこ悪いことやめよう」などと「声を掛け合う」ことです。

この3つを実践することで「みんなが楽しい学校」は実現できます。

みんなが楽しい学校をみんなでつくりよう